

第 19 回委員会で審議を実施した事業

1 県事業

番号	事業名 路線又は箇所名等	事業概要	再評価 の理由
1	印旛沼流域下水道事業 印旛処理区	下水道事業を継続し、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を図る。 (印旛処理区) ・総事業費 3,870 億円 ・事業期間 S43 ~ H53 ・事業面積 29,671ha	

2 市町村事業

番号	事業名 路線又は箇所名等	事業概要	再評価 の理由
1	成田市公共下水道事業 印旛処理区、根木名川第 1 排水区他	下水道事業を継続し、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全と、浸水被害の防除を図る。 ・事業主体 成田市 (印旛処理区) (根木名川第 1 排水区他) ・総事業費 625 億円 ・総事業費 296 億円 ・事業期間 S44 ~ H53 ・事業期間 S57 ~ H29 ・事業面積 2,762ha ・事業面積 1,237ha	
2	佐倉市公共下水道事業 印旛処理区、上高野排水区他	下水道事業を継続し、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全と、浸水被害の防除を図る。 ・事業主体 佐倉市 (印旛処理区) (上高野排水区他) ・総事業費 752 億円 ・総事業費 35 億円 ・事業期間 S46 ~ H53 ・事業期間 S59 ~ H28 ・事業面積 5,061ha ・事業面積 311ha	
3	習志野市公共下水道事業 印旛処理区、津田沼処理区、実砌排水区他	下水道事業を継続し、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全と、浸水被害の防除を図る。 ・事業主体 習志野市 (印旛処理区他) (実砌排水区他) ・総事業費 1,385 億円 ・総事業費 137 億円 ・事業期間 S41 ~ H53 ・事業期間 S62 ~ H36 ・事業面積 1,947ha ・事業面積 686ha	
4	八千代市公共下水道事業 印旛処理区、八千代排水区他	下水道事業を継続し、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全と、浸水被害の防除を図る。 ・事業主体 八千代市 (印旛処理区) (八千代排水区他) ・総事業費 536 億円 ・総事業費 388 億円 ・事業期間 S47 ~ H53 ・事業期間 S47 ~ H48 ・事業面積 2,780ha ・事業面積 1,661ha	
5	四街道市公共下水道事業 印旛処理区、千代田排水区他	下水道事業を継続し、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全と、浸水被害の防除を図る。 ・事業主体 四街道市 (印旛処理区) (千代田排水区他) ・総事業費 558 億円 ・総事業費 343 億円 ・事業期間 S47 ~ H53 ・事業期間 S47 ~ H36 ・事業面積 1,988ha ・事業面積 879ha	

番号	事業名 路線又は箇所名等	事業概要	再評価 の理由
6	八街市公共下水道事業 印旛処理区	下水道事業を継続し、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を図る。 ・事業主体 八街市 (印旛処理区) ・総事業費 221 億円 ・事業期間 S52～H53 ・事業面積 1,030ha	
7	酒々井町公共下水道事業 印旛処理区、高崎川左岸第 9 排水区 他	下水道事業を継続し、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全と、浸水被害の防除を図る。 ・事業主体 酒々井町 (印旛処理区) (高崎川左岸第 9 排水区他) ・総事業費 172 億円 ・事業期間 S47～H53 ・事業面積 1,320ha	・総事業費 11 億円 ・事業期間 S47～H44 ・事業面積 106ha
8	印旛村公共下水道事業 印旛処理区、印旛本埜排水区他	下水道事業を継続し、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全と、浸水被害の防除を図る。 ・事業主体 印旛村 (印旛処理区) (印旛本埜排水区他) ・総事業費 72 億円 ・事業期間 S61～H53 ・事業面積 675ha	・総事業費 47 億円 ・事業期間 S61～H34 ・事業面積 194ha
9	市原市公共下水道事業(雨水) 松ヶ島排水区他、若宮都市下水路	下水道事業を継続し、浸水被害の防除を図る。 ・事業主体 市原市 (松ヶ島排水区他) (若宮都市下水路) ・総事業費 169 億円 ・事業期間 S45～H42 ・事業面積 669ha	・総事業費 62 億円 ・事業期間 S45～H25 ・事業延長 3,770m
10	銚子市公共下水道事業 芦崎処理区、和田排水区他	下水道事業を継続し、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全と、浸水被害の防除を図る。 ・事業主体 銚子市 (芦崎処理区) (和田排水区他) ・総事業費 664 億円 ・事業期間 S46～H39 ・事業面積 1,602ha	・総事業費 25 億円 ・事業期間 S50～H39 ・事業面積 106ha
11	木更津市公共下水道事業 木更津処理区、中央第 1 排水区他	下水道事業を継続し、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全と、浸水被害の防除を図る。 ・事業主体 木更津市 (木更津処理区) (中央第 1 排水区他) ・総事業費 1,901 億円 ・事業期間 S48～H50 ・事業面積 5,485ha	・総事業費 432 億円 ・事業期間 S48～H36 ・事業面積 743ha

再評価の理由： 事業採択後、5年間を経過した時点で未着工の事業
事業採択後、10年間を経過した時点で継続中の事業
事業採択前の準備・計画段階で5年間が経過している事業
事業採択時における予定事業実施期間が5年以内の事業であって、事業採択後5年間を経過した時点で継続中の事業
事業採択時における予定事業実施期間が5年超で、かつ事業採択後5年間を経過した時点で継続中の事業であって予備的な検討を行った結果、再評価が必要とされた事業
再評価実施後一定期間(5年・10年)が経過している事業(再再評価事業)